

(様式4)

平成29年度 都道府県部会 事業報告

1. 活動テーマ

都道府県型保健所における新任期保健師の人材育成のあり方について

2. 目的

全国の都道府県型保健所における新任期保健師のOJT体制並びに新任期保健師の能力獲得の困難性について実態把握し、新任期保健師が保健師としての専門的能力を高め現場でいきいきと活躍するため、人材育成のあり方を明らかにする。

3. 実施状況

回	開催日	場 所	内 容
1	5月22日(土)	AP 東京	第1回部会 平成29年度活動方針、 活動内容の検討
2	5月～6月	メール協議	調査計画、調査内容の検討
3	6月11日(日)	公衆衛生ビル	第2回部会 調査計画書、調査票の検討
4	7月	メール会議	調査計画書、調査票の検討
5	8月5日(土)	公衆衛生ビル	第3回部会 調査計画書、調査票の作成
6	10月～11月	メール会議	調査の実施、調査の集計
7	12月9日(土)	公衆衛生ビル	第4回部会 調査結果の分析
8	2月11日(日)	新丸の内ビル	第5回部会 調査結果の分析
9	3月	メール会議	調査報告書の作成

4. 結果・課題

今回の調査で、都道府県型保健所における新任期保健師のキャリアレベル A-1 に求められる能力23項目の獲得状況や、人材育成計画を整備し、プリセプターを配置することにより、能力獲得が推進されることがわかり、能力の獲得に向けて業務内容や支援体制に工夫が必要なことが明らかになった。

このことを踏まえ、次年度は保健所における人材育成のあり方について検討を進める。

5. 委員

氏名	所属
○川村 尚美	高知県中央西福祉保健所
湯浅 菜美	三重県松阪保健所
家入 香代	栃木県保健福祉部こども政策課
藤原恵美子	兵庫県東播磨県民局明石健康福祉事務所
後藤 芳子	大分県中部保健所